

社会資本総合整備計画

中間評価書

令和06年08月01日

計画の名称	4 雪寒地域における安心・安全な通行環境の整備（Ⅲ期）（防災・安全）															
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当				
交付対象	京都市															
計画の目標	雪寒地域において、冬期の安心・安全な通行空間を確保するため、効果的な除排雪と適切な路面管理等を推進する。															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		158	A	158	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少			
	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少 （通行止め時間の減少）＝（現況の通行止め時間）－（事業後の通行止め時間）	2900時間／年	2800時間／年	2700時間／年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
京都市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A1-1 ,A1-2																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	雪寒	京都市	直接	京都市	国道	除雪	（国）162号他1路線	除雪	京都市	■	■	■	■	■	79		—
	A01-002	道路	雪寒	京都市	直接	京都市	都道府 県道	除雪	（主）京都京北線他11路 線	除雪	京都市	■	■	■	■	■	79		—
											小計						158		
											合計						158		

中 間 評 価	
○中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
京都市で評価を実施	令和5年度末
	公表の方法
	京都市ホームページにより公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雪寒地域の冬季通行止め時間減少		
	中 間 目標値	2800時間／年	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
	中 間 実績値	2700時間／年	